

わが家の愛ドル ~5月生まれ~





楠木 芽依ちゃん (4歳)



いつも明るくてみ んなを笑顔にして くれるめいちゃ ん。これからも家 族みんなを笑顔に してね!

北本 古空渚ちゃん(4歳)



お兄ちゃんになっ た百空渚くん。お 誕生日おめでとう! 4歳も元気いっぱ い過ごそうね!

ゥ た 大西 璃汰ちゃん (2歳)



璃汰、3歳のお誕 生日おめでとう♡ これからもにこに こ笑顔で元気いっぱいすごしてね。 じぃ・ばぁより

道下 然爲 ちゃん (3歳)



3歳のお誕生日ほんとうにおめでとう!新しいこといっぱいの | 年をたくさん楽しもうね♡

中村 美咲紀ちゃん (5歳)



みーちゃん 5 歳お 誕生日おめでとう! 年中さんになった みーちゃん♡♡ これからも元気な みーちゃんでね

大前 雫月ちゃん (1歳)



しーちゃんお誕生 日おめでとう♡み んな雫月が大好き で、可愛くて可愛く てたまりません♡♡ 成長が楽しみです

木下 瑚都ちゃん (2歳)



歌を歌ったり、踊ったり、おしゃべりがとっても上手になったね!これからも健康で元気に楽しく過ごそうね♡

就学前の6月生まれのお子さんの写真を募集します[抽選]。 5月10日秋までに上記二次元コードからお申し込みください。 問企画広報課 広聴広報係

☎ 0739 (26) 9963

https://www.city.tanabe.lg.jp/kouhou/wagayanoidol.html

たなペスマイル



愛瀬 友貴さん

鮎川

野球でつないでいくもの

子どもの頃から野球一筋。小学校3年生から今まで人生の大半を野球が占めています。少年野球は地元のおっちゃんたちが教えてくれました。大学進学を機に田辺を離れましたが、地元での思い出に引き寄せられ、地元のために何かしたいと戻ってきました。今ではそのおっちゃんたちも含め毎週約20人で草野球を楽しんでいます。

そのおっちゃんたちに誘われ、消防団に入団しました。ここでは野球で培ったチームワークを生かすことができています。野球から始まり、消防団だけでなく祭りや行事などどこに行ってもいつもの顔がある。自分もその一員になったことを実感しました。しかし、消火の現場に出て分かったのは人手が足りないことと、若手が少ないこと。若手の地元離れは消防団だけでなく何とかしなければいけない課題だと気付きました。私にできることは、かつておっちゃんたちに教えてもらったように、いつか少年野球の子どもたちに野球を教えることを通して、地元での楽しい思い出を作り、地元を守りたい気持ちにつなげていくことだと思っています。

15 ^{陸の豊かさも} 守ろう

青春キラリ! 高校生レポーター



写真・文 南部高等学校 朝日 大雅

地球に優しい、持続可能な林業





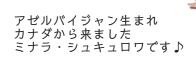
今回、林業関連会社に勤めている吉田さんにお話を伺いました。ここでは、苗を育て、植林・伐採などの山林の手入れや加工、製材・乾燥等を経て、プレカットを行い、建築用等の資材を販売します。植林の際は間隔をあえて狭め、木が一気に育たないようにして強度を出します。また、水分量が多い木材には、曲がりや割れが生じるので、乾燥には約 1 ~ 2 週間を費やし、水分量を 20%以下にしているそうです。

このように作られた高品質の紀州材を販売して得た利益を、苗作りなどの育林事業に充てます。このサイクルは、SDGs という観点が広く知られる前から取り組まれていたそうです。また、この会社が所有する約6,000~クタールの森林は年間約2万トンのCO2を吸収します。地球に優しく、循環経済を可能にする生産・流通システムは、この会社を含め、日本に数社しかないそうで、もっと全国に広まってほしいです。

第 16 回

ミナラのキラたなべ日記

~ The Power of Flowers ~ 花の力



アゼルバイジャンとカナダを含めてどの国でも花に関係のある記念日や大会が多くあると思います。去年から楽しみにしていた「第61回全日本花いっぱい田辺大会」が開催され、私はメイン会場の新庄総合公園に子どもたちと一緒に行ってきました。

いろんな花を背景に記念写真を撮ったり、並んでいたキッチンカーで美味しいものを買って食べたり、雨の日でもイベントを楽しむことができました。レガシーエリアと呼ばれる円形花壇に幼稚園の子どもたちが植えた II 種類のチューリップ約 5,000 本が咲いていて、どこかヨーロッパの国にいるような感じがしました。色とりどりの花の真ん中に置かれた大会記念モニュメントと大会テーマを合わせてみたとき、"花を育て、心を育む"というメッセージの意味が分かり、私たち一人ひとりが自然を大切にして守っていかなければならないと感じました。





先月号の記事のタイトル「第 I5 回 紀州石神田辺梅林」の「第 I5 回」は「ミナラのキラキラたなべ日記」 の掲載回数であり、紀州石神田辺梅林は昭和 38 年から開園しています。

23 Tanabe Publicity 2023.5 広報たなべ 令和5年5月号